

郡上の森林資源を有効に活用しよう

薪ストーブ・ペレットストーブの温もりはいかがですか

郡上市の森林の現状

郡上市は、総面積の9割を森林が占めており、森林資源が豊富です。森林は、水源かん養、土砂災害の防止、地球温暖化の防止などの多面的機能を有しており、この機能を持続的に発揮していくためには、森林の適正な整備・保全が必要です。

しかしながら、林業の低迷や、過疎化・高齢化などによる山林所有者の山離れ・林業離れが進み、必要な手入れが行き届かない森林が増加しており、森林の持つ機能の低下が懸念されています。

そのため、市では、森林の持つ多面的機能を高度に発揮させるた



手入れがされていない森林（間伐等の森林施業が行われておらず、過密状態となっているため、林内に光が届かず暗く樹木の成長が悪い）



手入れが行き届いた森林（林床が明るく、樹木の成長も良好）

め、森林の適正な整備の推進や再生可能な資源である木材の有効利用による森林資源の循環を進めるなど、様々な取り組みを行っています。それらの一つに、

樹木の伐採や造材のときに発生する端材や枝、葉などの林地残材、森林整備を進める際に発生する間伐材などを木質バイオマスとして有効に利用する取り組みがあります。

今回は、そうした木質バイオマスを燃料として使用する、みなさんに身近なストーブ「木質燃料ストーブ（薪ストーブ、ペレットストーブ）」の購入補助制度について紹介します。

薪ストーブを使用されている方の声を紹介

大和町在住

青木 清明さん



近所ではすでに薪ストーブを使用している家が数軒あって、その暖かさを知っていたこともあり、昨年度、新築をきっかけに、市の補助制度を活用して薪ストーブを購入しました。

薪ストーブを使用するようになって、今シーズンで2年目になります。市の補助制度には、木を有効に利用するという目的があるため、薪にはできるだけ雑木を利用し、自分で山から調達していますが、近所から分けてもらうこともありま

す。薪の準備には手間や時間、お金がかかることもありますが、薪ストーブの暖かさが気に入っているた

め、薪の使用量をうまく調節しながら、薪ストーブを使用しています。

薪ストーブの良さは、なんととってもその暖かさが熱量が高く、容量の大きい機種を購入したこともあり、部屋全体が暖かくなつて、冬でも薄着でいられます。

また、寝室の戸を開けておくと、その暖かさが寝室にまで入ってくるため、夏布団で寝ることができま

このように青木さんからは、薪ストーブはとても暖かい、購入してよかったという好評の声をいただいています。また、青木さんは、薪を自家調達されており、森林資源の有効利用に貢献していただいています。

問 農林水産部林務課 ☎ 67・2121



薪ストーブ

薪ストーブ、 ペレットストーブの 購入補助制度を 紹介します



ペレットストーブ

♣補助制度の対象者は…

- 市民、市内の事業者、自治会等の団体
 - 市税の滞納がない人
 - この補助金を受けたことがない人
 - 普及や啓発事業にご協力いただける人
- ※上記のすべての要件を満たす人が対象です。

♣補助制度の対象ストーブは…

来年3月までに設置する、税込本体価格20万円以上の未使用の薪ストーブ及びペレットストーブで、市内の業者(代理店や工務店等)から購入し、自宅や会社、農業用施設や作業所等に設置するストーブ本体が補助対象です。

♣補助金の額は…

- ▶【薪ストーブ】対象経費の3分の1以内で、上限10万円
- ▶【ペレットストーブ】対象経費の4分の1以内で、上限5万円

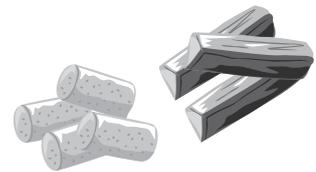
なお、ストーブに使用する燃料は、市内で伐採された原木または、その原木を加工したもの(市産材)を使用するよう努めていただくことが条件となります。

☑申し込み方法等、詳しくは郡上市ホームページをご覧ください。か農林水産部林務課までお問い合わせください。

[郡上市ホームページ⇒各課からのお知らせ⇒農林水産部林務課⇒薪ストーブ・ペレットストーブの購入補助金について]

薪ストーブ・ペレットストーブをご使用の際は、以下の点に注意してください

- ①よく乾いた無垢(化学処理のされていない)の燃料を使いましょう。
 - ②熱効率の高いストーブを選び、正しく設置して性能を発揮させましょう。
 - ③可燃物からの一定の距離を守って、火事を起こさないよう注意しましょう。
 - ④こまめに清掃し、シーズンオフには点検をしましょう。
 - ⑤ストーブの煙や臭いをご近所の迷惑にならないようにしましょう。
- ※煙突や排気筒の先端は窓や人から十分離してください。



☑木質燃料ストーブの購入を検討中の人は、ぜひこの補助制度をご利用ください。また、現在、木質燃料ストーブを使用されている人、これから使用予定の人にも注意事項に気を付けていただき適切な使用を心掛けましょう。

～市内の公共施設における木質バイオマスの取り組みを紹介します～

市内の公共施設2ヵ所において、薪やチップなどの木質バイオマスを燃料として使用する「木質ボイラー」を導入し、森林資源を有効利用しています。

明宝デイサービスセンター(明宝二間手)

平成27年度に給湯設備の改修に伴って、木質ボイラーを導入しました。

1日あたり約0.36㎡の薪を使用します。



▲明宝デイサービスセンター【外観】



▲薪ボイラー100Kw

お風呂の湯を薪を使って沸かしています。薪の生産と納品は「明宝山里研究会」が、日々のボイラーの管理は「NPO法人ふる里めいほう」が行っており、雇用の場の拡大にもつながっています。

明宝温泉湯星館(明宝奥住)

市面積の約9割を占める森林資源を有効に活用するため、平成26年度に木質ボイラーを導入しました。

1日あたり約1㎡の薪を使用します。



▲ボイラー施設【外観】



◀薪ボイラー170Kw



▶チップボイラー400Kw

温泉の湯を薪やチップを使って沸かしています。薪やチップを使うことで、森林資源の有効利用につながるほか、灯油代として地域外へ流れていたお金が地域内に留まる、二酸化炭素排出量削減といった効果が得られています。